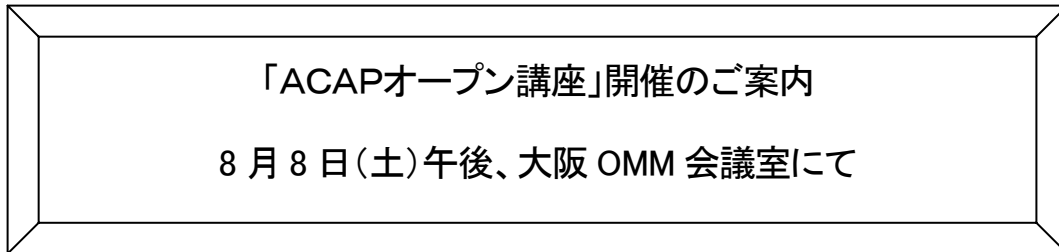


2009年7月

(社)消費者関連専門家会議 (ACAP)



企業の消費者関連部門の責任者等で組織する(社)消費者関連専門家会議(略称 ACAP)では、1980年の設立以来、消費者・行政・企業相互の信頼の構築に向けて、各種研修、調査、消費者啓発活動を推進してまいりました。今年度はあらたに、消費者のみなさまを対象としたオープン講座を当会主催で準備しています。今回は、大阪府の後援を得て、また財団法人関西消費者協会の協力により、下記概要にて開催の運びとなりました。

また、今回のテーマ「バーチャルを消費する社会～大人に見えないオンラインの危機」は、当会が毎年、消費者より提言をいただく「消費者問題わたしの提言」による、昨年度第24回の第一席である「内閣府特命担当大臣賞」の受賞作から構成しています。

当日の基調講演は、受賞者である奥谷めぐみ氏に講師をお願いしており、改めて同テーマに対する提起をお願いしています。また、パネルディスカッションには、現役の消費生活相談員の方、当会から会員企業のメンバーも登壇いたします。

敬具

1. 講座名 「ACAPオープン講座 バーチャルを消費する社会～大人に見えないオンラインの危機」  
主催・(社)消費者関連専門家会議(ACAP)、後援・大阪府、企画・(財)関西消費者協会
2. 開催日時 2009年8月8日(土)13時30分～16時
3. 開催会場 OMMビル2階会議室1・2 大阪市中央区大手前1-7-31 (最寄駅・天満橋)
4. 対象 高校生以上の消費者
5. 趣旨 携帯電話を中心とする通信機器は、新しい機器が次々と誕生して、それを使いこなす子どもたちとそれを使いこなせない親の間では、通信機器に対する知識に差があります。知識の乏しい大人が適切な助言や判断できないことが原因になって、子どもたちが消費者トラブルに巻き込まれることも少なくありません。  
本講座は主に若者を対象とし、基調講演の講師には大阪教育大学大学院生をお招きし、若者の視点を生かして、トラブルとその対処方法、問題点について考えます。
6. 基調講演者 奥谷めぐみ氏(大阪教育大学大学院2回生)。2008年度・第24回ACAP消費者問題に関する「わたしの提言」において、内閣府特命担当大臣賞(最優秀作)を受賞。テーマは、「バーチャルを消費する社会～大人に見えないオンラインの危機」。
7. 本件に関する問い合わせ先

(財)関西消費者協会 TEL 06-6945-1100 FAX 06-6945  
E-MAIL [staff@kanshokyo.jp](mailto:staff@kanshokyo.jp)  
内容は、(財)関西消費者協会、ACAPのホームページでご覧いただけます。

以上